



キラリと輝く助産師 ここから生まれる

みのおママの学校 Presents

じょさんし大学 開校します。

看護師・保健師も大歓迎です。

受講希望の方は、HPの専用申込フォームよりお申し込みください。

www.minomama.com

みのおママの学校 ☎ 050-3716-7390

| 第2期 |

2017
9/3 Sun.
START

専用申し込みフォーム



スマートフォンの場合は、QRコードの読み取りには専用のアプリが必要です。

じょさんし大学は、助産師としてもっともっと成長したいと考えている
助産師のために誕生した全国初のちょっとユニークな大学です。
「地域で開業している助産師の生の声が聞きたい！」
「産前産後ケア専門の助産院のことを知りたい！」
「母乳育児の専門家の話を聞いてみたい！」
「お産の現場で活躍する女医さんの話を聞いてみたい！」etc.
ここは、みなさんの未来に繋がる学び舎です。

講義は1日2回(1時間目:10時~/2時間目:13時~)行います。
助産師が本当に学びたい内容をピックアップしています。
エンタメ性の高い講義をぜひお楽しみください。

Have fun!

Schedule | スケジュール

	1回の講義は94分 1日の学びの合計は3時間8分(産婆)です
1	2017年9月3日(日)午前 かたやま ゆみさん Yumi Katayama カリスマ助産師にお産を学ぶなら、3年8組! あかちゃんの声を聴きながらお産をするということ
2	2017年9月3日(日)午後 かたやま ゆみさん Yumi Katayama マイナートラブルの対応なら、3年8組! ゆずりは助産院でのマイナートラブル対処法
3	2017年9月17日(日)午前 谷口 陽子さん Yoko Taniguchi みのおママの学校の挑戦に興味があるなら、3年8組! 日本の子育て環境を変えるために助産師ができること
4	2017年9月17日(日)午後 辺見 佳永さん Kae Henmi 産婦人科の女医に学ぶなら、3年8組! データとエビデンスから紐解く産科のおはなし
5	2017年10月15日(日)午前 岡本 千加さん Chika Okamoto 地域のかかりつけ助産院のことなら、3年8組! ここに公開!お産を取り扱わない助産院のニーズ
6	2017年10月15日(日)午後 粉奈 健太郎さん Kentaro Kona 個人のブランド力を高めたいなら、3年8組! 人生が劇的に変わる個人ブランドのつくり方
7	2017年11月19日(日)午前 ドーリング景子さん Keiko Doering 世界基準の助産革命なら、3年8組! 日本の助産師の自律と継続ケアの必要性
8	2017年11月19日(日)午後 やまがた てるえさん Terue Yamagata てるえ流♡産後ケアを学ぶなら、3年8組! 心と体をラクにする家族も含めた関わりとは?
9	2017年12月17日(日)午前 梁 梨香さん Rihyang Yang 母乳育児の魅力なら、3年8組! 母乳フェチが伝える母乳育児の素晴らしさ
10	2017年12月17日(日)午後 梁 梨香さん Rihyang Yang 母乳ケアのリアル体験談なら、3年8組! 母乳育児の専門家が実践している症例別対処法
11	2018年1月21日(日)午前 岸本 玲子さん Reiko Kishimoto 「妊娠よ、野生に戻れ」by 3年8組! ココロとカラダを解きほぐす安産への道
12	2018年1月21日(日)午後 岸本 玲子さん Reiko Kishimoto 女性のカラダのことなら、3年8組! 肚の底から笑えるボカボカなカラダのつくり方

How to apply | お申し込み方法

みのおママの学校のHPにある専用申込フォームより
お申し込みください。 www.minomama.com

受講費 38,000円(税込) 定員 30名(先着)

みのおママの学校 ☎ 050-3716-7390

*講師及び講義内容が変更になる場合ございます。

*託児サービス、宿泊はありません。

*お支払い方法などは、お申し込み完了後、メールでお知らせいたします。

専用申し込みフォーム



スマートフォンの場合は、QRコードの読み取りには専用のアプリが必要です。

Profile | 講師プロフィール



かたやま ゆみ Yumi Katayama

ゆずりは助産院 院長

愛仁会千船病院、橋本助産院での勤務を経て、2009年にお産できるゆずりは助産院(枚方市)を開院。赤ちゃんの声を大切に、お母さんの笑顔を応援中。地域で開業を目指す助産師のための「開業プロジェクト」は好評で、若い助産師のカリスマ的存在。今年から「にんぶのがっこう」を開催予定。



谷口 陽子 Yoko Taniguchi
合同会社みのおママの学校 代表

「日本の子育て環境を世界トップ10に引き上げます!」をミッションに、2016年4月にみのおママの学校を設立。助産師が中心となった子育て環境づくりを箕面市で成功させ、全国に広めたいと考えている。「ママも仕事をプロフェッショナル」というタイトルの運営をもつなど、勤務助産師・経営者・子育てママの3つの顔をもつパワフルウーマン。



辺見 佳永 Kae Henmi

産婦人科医・直原ウイメンズクリニック勤務

兵庫医科大学卒業後、愛染橋病院時代に飛び込み出産や虚待などの社会問題を知り、その後、自身の子育てを通して、他人事ではないことを痛感する。みのおママの学校の谷口さんの熱い思いに出会い、自分にも何かできないか模索中。



岡本 千加 Chika Okamoto
ははこ助産院 院長

大阪市公立病院の産婦人科に約10年間勤務。二人の出産育児を経験し、より地域に密着した岡本産支援を志し、地元の産婦人科や行政に従事。2008年の出張開業を経て、2014年にははこ助産院(豊中市)を開院。お産を取り扱わない助産院として、妊娠中から産後まで「切れ目のない支援」を実施。



粉奈 健太郎 Kentaro Kona
中小企業向けのブランド戦略家

手掛けたクライアントは、日本全国の建設&建築業、製造業、小売業、食品&飲食業、コンサル業、士業、フリーランスなど多岐にわたる。会社やお店の価値を上げていくにあたり、経営者の個人ブランドや、フリーランスの個人ブランドづくりを手がけることが多い。企業向け、個人向けにスピーチクラスも多く開催し、そのプレゼン力にも定評がある。



ドーリング 景子 Keiko Doering
オークランド工科大学 博士課程学生

大学院生(助産学)。助産師として病院・助産院・国際救援での活動に従事。2014年より、Facebookページ「お産と助産」を主宰する。ニュージーランドの大学院で女性と助産師の関係について研究する傍ら、日本でBirth for the Future(BFF)研究会を立ち上げ、法律や制度から女性の出産体験を支えるための活動を行っている。カナダとニュージーランドで3児の母に。



やまがた てるえ Terue Yamagata

バースセラピスト チャイルドファミリーコンサルタント助産師。2人の子どもの子育て中に自分自身が産後ブレを体験し、いろいろなセラピーなど自然療法を学ぶ。現在はバースセラピスト(産前産後の心を癒すメッセージジャー)として「いのち・こころ・からだ」をテーマとした講演活動を行う。雑誌などのメディアにもよく取り上げられている。著書には「産後、つらくなったら読む本」など多数。



梁 梨香 Rihyang Yang
はな助産院 院長 桶谷式乳房管理法認定者

自他ともに認める母乳フェチ。日本の母乳育児環境を変えたいと思い、2017年 助産師チーム「Birth Keeper」を設立。「より添う人がいれば、母乳育児は自然とうまくいく」をモットーに、妊娠から産後までの経験したケアを実施。



岸本 玲子 Reiko Kishimoto

岸本助産院 院長 ふくふくプロジェクト 代表

2008年に大阪府交野市で有床助産院を開院。全ての女性の日々の営みがイノチ喜ぶものとなるよう、知識や理性でがんじがらめになるのではなく、本能や五感を使った出産育児を応援。また、助産院に集うママが中心となり、赤ちゃんの周りのすべての人が、お腹の底から幸せになれるようなイベントを開催。

Place | 会場

住所/大阪府箕面市彩都粟生南1丁目16-29
(くらしの杜・KJワークス内)

<http://kjworks.co.jp/kurashinomori>

*専用駐車場あり(15台程度 先着順)